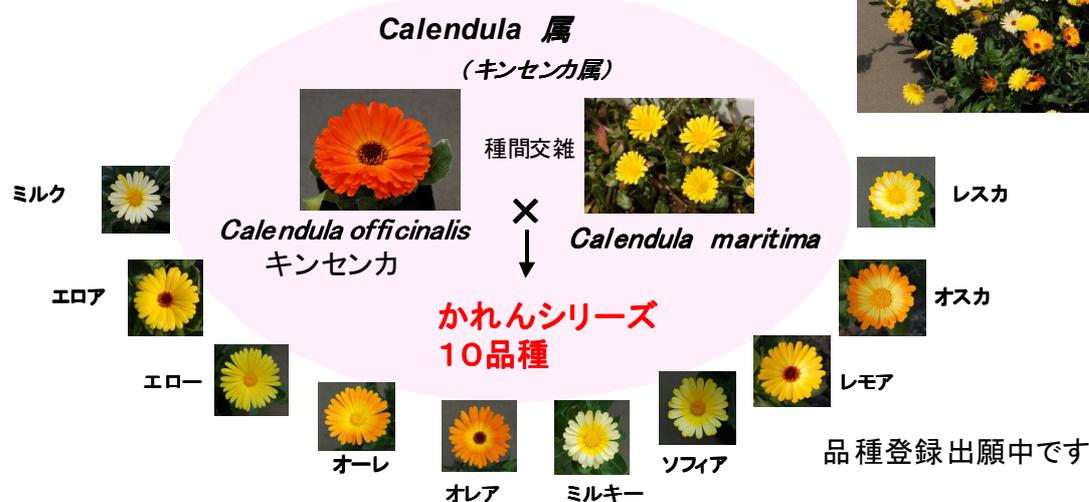


キンセンカのイメージを一新

かれん

を育成しました



(1) 種間雑種により作りました

(2) これまでのキンセンカのイメージを払拭

- ・一重咲で花壇、寄せ植えに最適
- ・病気に強い
- ・寒さに抜群に強い

(3) 秋から初夏まで咲き続けます

(4) 優しさの彩り(10色)をとりそろえました

(5) 挿し木で増殖します

品種登録出願番号 第 20796 ~ 20805 号

無断増殖を禁じます。

育成者：岐阜県農業技術センター

かれんの特徴

かれんの元になっているキンセンカ（金盞花）は

キク科 カレンジュラ属 の植物でヨーロッパ原産です

キンセンカは寒さに強く、温暖地域では冬にも開花します。改良が進み、多くが八重咲きで切り花として多く栽培されています。

かれんは一般的なキンセンカと全く異なる種との種間交雑により生まれました。

- 1 草丈が低くなる形質を入れました。
- 2 八重咲きが多いキンセンカと異なり、すべて一重咲きにしました。
- 3 病気、特にうどんこ病に強くしました。
- 4 葉が小さく、照り葉にしました。
- 5 花色を豊富にしました。
- 6 寒さに強くしました。

かれんの名前の意味は

キンセンカの属名の**カレンジュラ** と **可憐**な花の意味を合わせて **かれん** と命名しました

花の特徴と名前の付け方



オーレ：オレンジ

花弁と芯がオレンジ色 やや立性 葉はやや色が淡く柔らかい



オレア：オレンジ色で**アイ**（芯の色が赤いものをアイ（目）という）

花弁がオレンジで芯が赤 這い性 葉色は濃い



ミルク：ミルク色

花弁がクリームで芯が黄色 這い性 葉色が濃く、照り葉



レモア：レモン色で**アイ**

花弁が黄色のかすり状で芯が赤 やや立性 葉はやや広い



オスカ：オレンジ色でかすり状（スカッシュ）

花弁がオレンジのかすり状で芯が黄色 立性 葉色が濃くやや広葉



レスカ：レモン色でかすり状（スカッシュ）

花弁がレモン色のかすり状で芯が黄色 立性 葉色が薄くやや広葉



エロア：イエロー色で**アイ**

花弁が黄色で芯が赤色 這い性 葉色が濃く、照り葉



エロ：イエロー色

花弁が黄色で芯が黄色 這い性 葉色が濃く、照り葉



ソフィア：特に意味はない

花弁が開花時は黄色でクリーム色に変化する 芯が黄色
やや立性 葉はやや広い



ミルキー：花弁がミルク色で芯の周りがキイロ

花弁の先端はクリームでで芯周りとは黄色
立性 葉色が薄くやや広葉



かれんエロア

***** 管理方法 *****

【用途】花壇、鉢植え、プランター、寄せ植え など幅広く使えます。
草丈は20～30 cm 程度で、咲き終わった花を摘み取れば次から次へと咲き続けます。

【開花時期】春に良く咲きますが、温暖地域では秋から冬にかけても開花します。
多年生でほぼ年中開花します。
露地では初夏から夏、特に梅雨の時期に病気で枯れてしまうことが多いです。
ポットで雨の当たらない所なら夏越しも可能です。

【置き場所】日光をととても必要とします。
直射日光の当たる場所で育ててください。
日が当たらないと間延びしてしまい、花付きが悪くなります。

【耐寒性】寒さには強く、-5℃にも耐えます。

【水やり】土の表面が乾いたらたっぷり与えてください。

【肥料】1ヶ月に1回程度固形肥料を少量与えてください。
切り戻した後は、肥料を与えてください。

【切り戻し】草丈が伸びて花付きが悪くなったら、思い切って切り戻しをします。

注意点

- * 温度の高い時期は、オレンジ色の品種の花の色が黄色になってしまいます。
- * 温度の高い時期は、花が小さくなりやすいです。
- * うどんこ病にはかなり強くなっていますが、定期的に予防の薬剤散布を行ってください。
- * アブラムシ、アオムシ類などは付きやすいです。



撮影 平成 19 年 1 月 29 日

